

2025年12月25日

認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

報道関係者各位

【2025年 子どもワクチン支援活動実績報告】

途上国4カ国の子ども達に総額約1億1,775万円分の ポリオや破傷風などのワクチンや関連機器を支援

「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」（以下 JCV）は、感染症で命を落とす開発途上国の子どもたちの命を守るため、今年も12月初旬に、総額1億1,774万5,176円分のワクチンや関連機器を、支援国のミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツ、4カ国の子ども達に贈りました。

多くの個人、企業・団体の皆さまからのご支援により、ラオスやブータンでは、子どもワクチン支援の効果が順調にあらわれている一方、ミャンマーやバヌアツでは、紛争や災害により、未だ多くの子ども達が支援を必要としています。JCVは、現地UNICEF事務所や医療従事者の方々と連携し、今後もできる限りの支援を継続してまいります。



【2025年 子どもワクチン支援内容】

支援国	金額	内容
ミャンマー	3,282万 1,865円	<ul style="list-style-type: none"> ●ワクチン ※経口ポリオ、不活化ポリオ、五価(ジフテリア/百日咳/破傷風/B型肝炎/ヒブ(Hib))、MR(はしか/風疹)など約9,000人分を予定 (※現地でワクチンを調達するため、詳細は後日決定) ●コールドチェーンなど 注射器、使用済み注射器回収箱、コールドボックス、温度計、少数民族の保健機関育成・接種実施費用、技術アシスタンス費用、プログラム管理費用
ラオス	3,320万 6,533円	<ul style="list-style-type: none"> ●ワクチン 経口ポリオ 35万人分 BCG(結核) 31万人 B型肝炎 7万人分
ブルータン	2,197万 378円	<ul style="list-style-type: none"> ●ワクチン 経口ポリオ 4万人分、 BCG(結核) 4万2,000人分、 MMR(はしか/おたふく風邪/風疹) 3,750人分、 DPT(ジフテリア/百日咳/破傷風) 3万2,000人分、 TD(破傷風/ジフテリア) 5万2,000人分、 B型肝炎 5,000人分 ●コールドチェーンなど 注射器、使用済み注射器回収箱、コールドチェーンメンテナンス費用、ヘルスワーカー研修費用、保護者への啓発活動費用、プログラム管理費用
バヌアツ	2,974万 6,400円	<ul style="list-style-type: none"> ●ワクチン 不活化ポリオ 1万1,500人分 五価(ジフテリア/百日咳/破傷風/B型肝炎/ヒブ(Hib)) 2万7,000人分 MMR(はしか/おたふく風邪/風疹) 2万2,500人分 MR(はしか/風疹) 4万9,075人分 ●コールドチェーンなど 注射器、ワクチン運搬費用、コールドチェーンメンテナンス費用、プログラム管理費用

【支援国の子どもワクチン支援状況】

(1) ミャンマー

クーデターから5年にわたる内戦状態の中、昨年3月には大地震も発生し、ワクチン接種が受けられていない子どもたちを中心に、ポリオやはしか、ジフテリアの発生が確認されています。子どもたちを感染症から守るために、1日も早い停戦と和平が必要です。JCVでは継続して少数民族地域の子ども 9,000 人にポリオ等のワクチンなどを贈り、地域のワクチン接種活動を支えます。

(2) ラオス

今年11月に訪問した北部の険しい山岳地帯では、診療所や接種会場で子どもたちを守るために、ワクチンやコールドチェーン機器が活躍していました。季節労働で全国を転々とする家庭の子どもたちへの継続したワクチン接種が大きな課題となっており、2025年には、ポリオとはしかの感染が確認されました。より効果的にワクチン接種を進められるよう、移動先でも接種状況を確認できるオンラインシステムの運用強化が進められています。



(3) ブータン

子どもたちに必要なタイミングでワクチンを届け、ちいさな命を守るために、看護師は徒歩で片道8時間掛けて、ヒマラヤの険しい山脈に暮らす遊牧民の集落へも定期的に訪問しています。こうした努力の積み重ねにより、ブータンでのポリオ、はしか、五価ワクチンの接種率は99%以上が維持され、子どもたちの笑顔と未来が守られています。

(4) バヌアツ

2024年末の地震被災も乗り越えて、ワクチン接種率の改善が進められていますが、必要なワクチン接種をすべて受けた子どもは3人に1人しかいません。百日咳のアウトブレイクも確認され、ワクチン接種を完了できていない子どもの存在があらためて浮き彫りになりました。現地と協力し、子どもたちが必要なタイミングでワクチンを接種できるように、支援を続けてまいります。

【団体概要】

- 団体名：認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会
 - 代表：理事長 斎藤 瞳子（ケンモチ ムツコ）
 - 創設者：会長 細川 佳代子（ホソカワ カヨコ、細川護熙元首相夫人）
 - 本社所在地：東京都港区三田 4-1-9 三田ヒルサイドビル 8F
 - URL：www.jcv-jp.org
 - 設立：1994 年 1 月 29 日
- 竹下景子（ワクチン大使・女優）、和田毅（元プロ野球選手）、早見優（歌手・女優）、三國清三（シェフ・株式会社ソシエテミクニ 代表取締役）、進藤奈邦子（WHO 健康危機管理プログラムシニアアドバイザー）、鏡リュウジ（翻訳家・心理占星術研究家）、安藤優子（ジャーナリスト）、キャップ革命 ボトルマン（株式会社タカラトミー）

<お問い合わせ先>

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会
広報・啓発・教育グループ 乙津
TEL : 080-3094-8232 FAX : 03-5419-1082
E-mail : otsu@jcv-jp.org